

TOKAIホームページのご案内

当社ホームページでは、IR情報や様々な会社情報を掲載しておりますので、どうぞご覧ください。



<http://tokai.jp>

TOKAI



株式会社TOKAI
(登記社名 株式会社ザ・トーカイ)

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	3月31日 なお、中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日
1単元の株式数	1,000株
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部・名古屋証券取引所市場第一部
証券コード	8134
株主名簿管理人	東京都港区芝3丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝3丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所 (お問い合わせ)	東京都杉並区和泉2丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-78-2031
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
公 告 方 法	当社のホームページ (http://tokai.jp/ir) に掲載します。 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

会社情報



IR情報

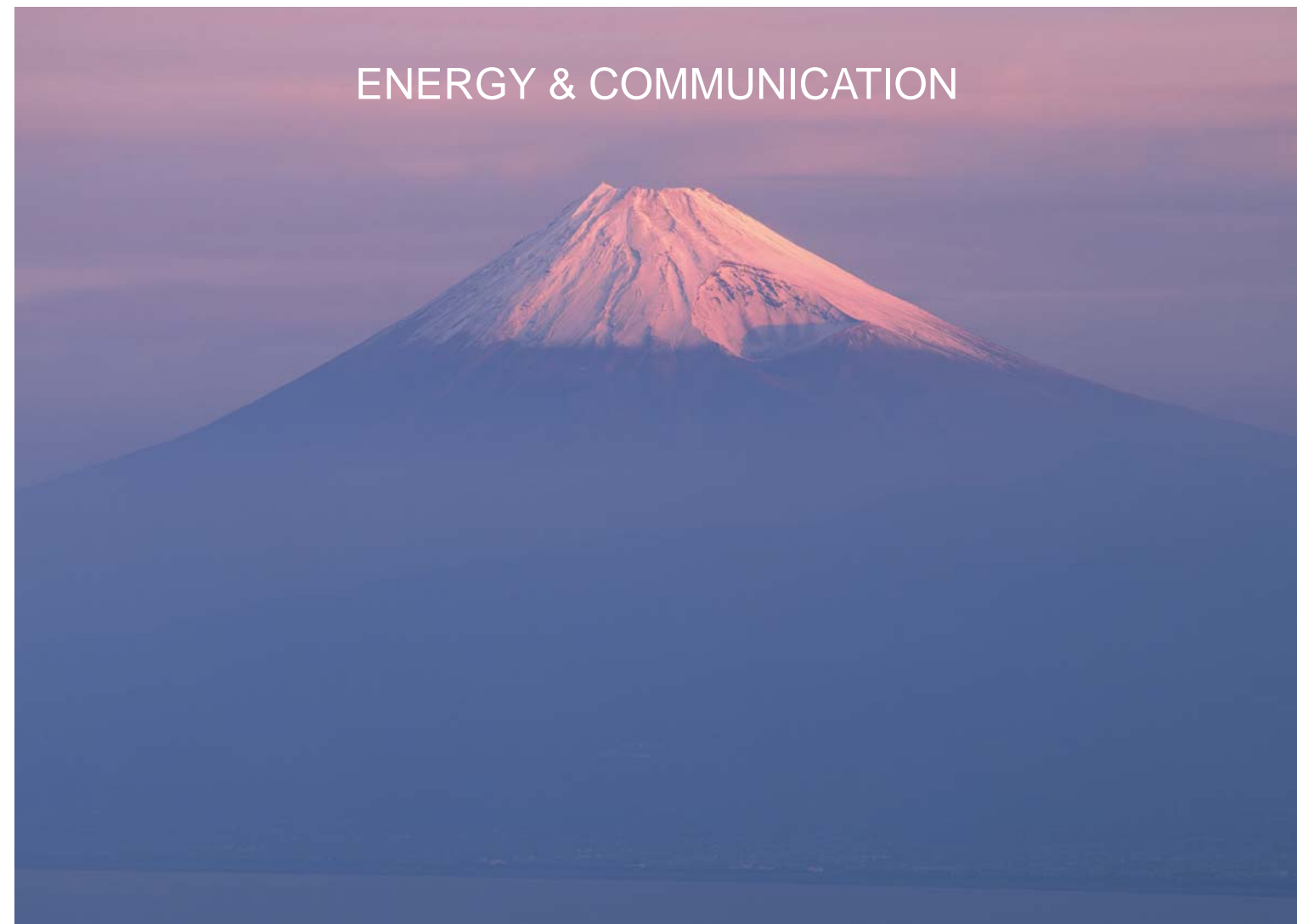


第61期

報告書 ~株主の皆様へ~

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

ENERGY & COMMUNICATION



本報告書は、植物性大豆油
インキを使用しています。

証券コード:8134



株式会社TOKAI

株主の皆様へ

株主の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第61期(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)報告書をお届けするにあたり、改めて日頃のご支援に深く感謝申し上げます。

当期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした民間設備投資の増加や雇用情勢の改善が進むなど、緩やかな景気回復基調を維持していましたが、原油価格の高騰や米国サブプライム住宅ローン問題に端を発した金融市場の混乱などにより、年度後半にかけて次第に先行き不透明感を強めながら推移いたしました。

当社は、グループ企業17社を擁し、液化石油ガス・都市ガスをはじめ情報・通信、住宅、生活関連機器、セキュリティ・保険、並びに婚礼・催事、船舶修繕に至るまで多岐にわたる事業を展開しております。さまざまな生活の場面でお客様にご愛顧いただき、より良い商品、サービスの提供に全力を挙げて取り組んでおります。

液化石油ガス事業につきましては、環境に優しいクリーンなエネルギーの安定的かつ安全な供給を基本とし、その普及を通じ、お客様から信頼され愛され続けるエネルギーとしてご満足いただけるよう一層の事業推進に努めております。

情報通信事業につきましては、ADSLインターネット、FTTHインターネット、CATVインターネット、CATV-FTTHインターネット等の固定通信サービス並びにモバイル通信サービスとCATV放送サービスおよびソフト開発、情報処理等の情報サービスを機能的に関連づけながら展開していき、中期的に当企業グループのガス事業と並ぶ柱に育てていく方針であります。

住宅関連事業(設備・建築・不動産)につきましては、商品の提案力、施工技術力の強化を図り、お客様の暮らしのニーズに即応した事業展開を強力に推進しております。

当期の企業グループの業績につきましては、売上高が1,607億24百万円(前期比3.8%増)、営業利益がLPガス原料価格の高騰等により63億62百万円(同19.7%減)となりました。

営業外損益において、有価証券評価損21億76百万円(同8億22百万円増)があったものの、先物運用益(LPガス原料価格高騰

に対応するためのコモディティスワップ取引に係る29億18百万円を含む)21億77百万円(同19億92百万円増)等により、前期と比べ9億50百万円改善し、経常利益が41億62百万円(同12.7%減)となりました。

また、特別損益において、固定資産除却損が減少したものの、固定資産売却益および関係会社株式売却益の減少や、会計方針の変更に伴う過年度役員等退職慰労引当金繰入額10億93百万円もあり、さらに、法人税等並びに法人税等調整額の負担が増加したことも影響し、当期純利益が5億18百万円(同84.9%減)となりました。

次期の連結業績予想につきましては、売上高1,821億円(前期比13.3%増)、営業利益78億40百万円(同23.2%増)、経常利益59億円(同41.8%増)、当期純利益18億20百万円(同251.4%増)を見込んでおります。

当社グループは、長期にわたり安定した経営基盤の確保と財務体質の強化に努めるとともに、利益配分については、業績や経済情勢を勘案し、株主各位へ継続的に安定した利益還元をすることを政策の基本としております。

株主の皆様には、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月



代表取締役会長 (CEO)
藤原 明



代表取締役社長 (COO)
横田 堯

CONTENTS

株主の皆様へ	1
連結財務ハイライト	2
連結財務諸表の要旨	3
個別財務諸表の要旨・業績予想・配当金・株主優待	4

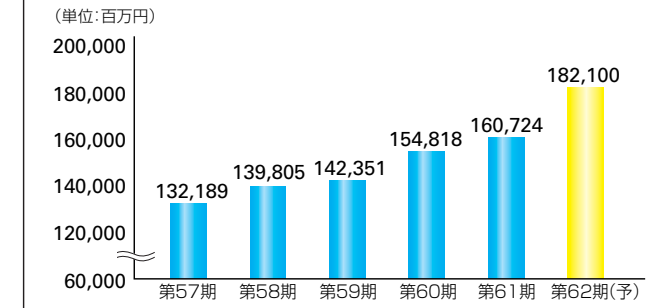
TOKAIグループの営業概況	5
TOKAIグループ・トピックス	7
株式の状況	9
会社の概要・事業所一覧	10

連結財務ハイライト

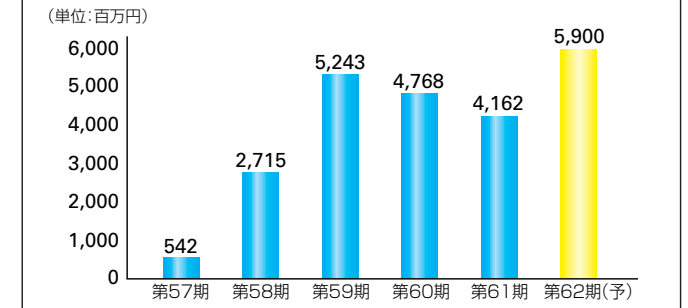
(単位:1株データを除き百万円)

	第57期 (平成16年3月)	第58期 (平成17年3月)	第59期 (平成18年3月)	第60期 (平成19年3月)	第61期 (平成20年3月)	第62期予想 (平成21年3月)
売上高	132,189	139,805	142,351	154,818	160,724	182,100
経常利益	542	2,715	5,243	4,768	4,162	5,900
当期純利益	193	△3,999	2,819	3,443	518	1,820
純資産	14,087	9,809	13,776	21,261	20,728	—
総資産	164,944	157,521	155,131	160,497	166,802	—
1株当たり当期純利益	2.55円	△53.92円	38.01円	46.53円	7.16円	25.39円
1株当たり純資産	189.28円	132.42円	185.02円	216.91円	205.46円	—
1株当たり配当金	6.00円	5.00円	7.00円	8.00円	8.00円	8.00円

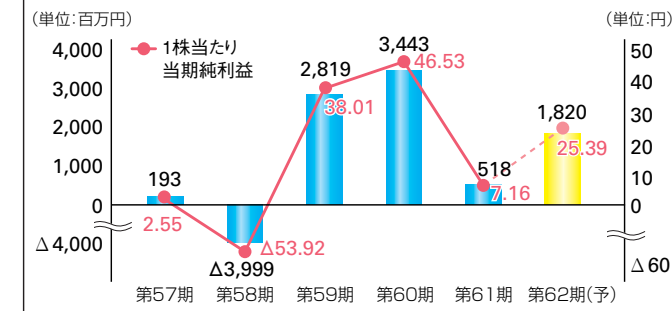
連結売上高の推移



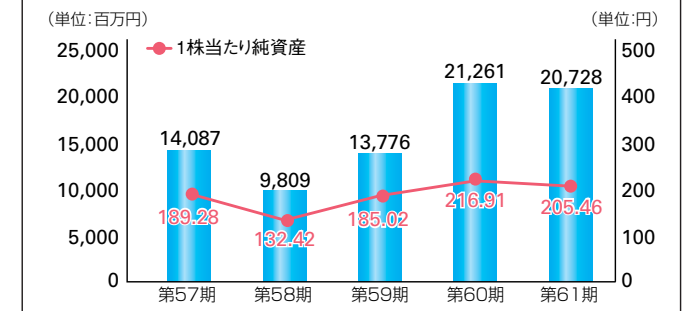
連結経常利益の推移



連結当期純利益・1株当たり当期純利益の推移



連結純資産・1株当たり純資産の推移



連結財務諸表の要旨

連結貸借対照表 (単位: 百万円)

科目	期別	当期	前期
		平成20年 3月31日現在	平成19年 3月31日現在
(資産の部)			
流動資産		58,352	60,386
現金及び預金		7,814	9,737
受取手形及び売掛金		23,459	22,910
有価証券		2,914	4,588
たな卸資産		10,742	10,343
繰延税金資産		1,205	2,394
その他		12,561	10,707
貸倒引当金		△345	△294
固定資産		108,128	99,139
有形固定資産		83,557	77,093
建物及び構築物		34,370	27,785
機械装置及び運搬具		26,463	26,551
土地		17,861	17,606
建設仮勘定		2,623	3,145
その他		2,239	2,004
無形固定資産		7,360	6,533
投資その他の資産		17,209	15,513
投資有価証券		4,386	5,808
長期貸付金		1,824	614
繰延税金資産		4,712	3,818
その他		6,884	5,993
貸倒引当金		△598	△721
繰延資産		321	971
① 資産合計		166,802	160,497

当連結会計年度 (自平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	14,004	8,516	△5,655	△1,642	15,223	539	57	597	5,441	21,261
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△581		△581					△581
当期純利益			518		518					518
自己株式の取得				△531	△531					△531
自己株式の処分			0	0	0					0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△440	△57	△497	557	59
連結会計年度中の変動額合計		0	△62	△530	△593	△440	△57	△497	557	△533
平成20年3月31日残高	14,004	8,516	△5,718	△2,172	14,629	99	—	99	5,999	20,728

連結損益計算書 (単位: 百万円)

科目	期別	当期	前期
		平成20年 3月31日現在	平成19年 3月31日現在
(負債の部)			
流動負債		87,339	84,990
支払手形及び買掛金		12,375	11,696
短期借入金		54,735	54,949
一年以内償還予定の社債		680	680
未払法人税等		1,103	654
賞与引当金		1,073	1,005
ガス熱量変更引当金		666	—
その他の引当金		11	11
その他の引当金		16,694	15,993
固定負債		58,734	54,245
社債		11,574	12,254
長期借入金		42,706	37,417
役員等退職慰労引当金		1,188	—
退職給付引当金		717	1,000
ガス熱量変更引当金		—	971
その他の引当金		57	42
その他の引当金		2,490	2,559
① 負債合計		146,074	139,235
(純資産の部)			
株主資本		14,629	15,223
資本金		14,004	14,004
資本剰余金		8,516	8,516
利益剰余金		△5,718	△5,655
自己株式		△2,172	△1,642
評価・換算差額等		99	597
その他有価証券評価差額金		99	539
繰延ヘッジ損益		—	57
少数株主持分		5,999	5,441
純資産合計		20,728	21,261
負債純資産合計		166,802	160,497

連結損益計算書 (単位: 百万円)

科目	期別	当期	前期
		平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
② 売上高		160,724	154,818
売上原価		107,924	102,147
売上総利益		52,800	52,671
販売費及び一般管理費		46,438	44,752
営業利益		6,362	7,918
営業外収益		3,313	1,444
営業外費用		5,513	4,595
経常利益		4,162	4,768
特別利益		1,302	4,007
特別損失		2,165	3,415
税金等調整前当期純利益		3,299	5,360
法人税、住民税及び事業税		1,183	621
法人税等調整額		630	△178
少数株主利益		966	1,473
当期純利益		518	3,443

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)

科目	期別	当期	前期
		平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		13,587	17,464
投資活動によるキャッシュ・フロー		△14,610	△10,154
財務活動によるキャッシュ・フロー		△875	△4,053
現金及び現金同等物に係る換算差額		△14	—
現金及び現金同等物の増減額		△1,913	3,256
現金及び現金同等物の期首残高		9,380	6,124
現金及び現金同等物の期末残高		7,467	9,380

個別財務諸表の要旨

貸借対照表 (単位: 百万円)

科目	期別	当期	前期
		平成20年 3月31日現在	平成19年 3月31日現在
(資産の部)			
流動資産		47,444	44,542
固定資産		77,469	76,912
有形固定資産		46,499	47,692
無形固定資産		4,567	3,916
投資その他の資産		26,402	25,304
繰延資産		48	86
資産合計		124,962	121,541
(負債の部)			
流動負債		57,867	55,513
固定負債		45,973	43,606
負債合計		103,840	99,120
(純資産の部)			
株主資本		21,088	21,985
資本金		14,004	14,004
資本剰余金		8,516	8,516
利益剰余金		740	1,106
自己株式		△2,172	△1,642
評価・換算差額等		32	435
純資産合計		21,121	22,420
負債純資産合計		124,962	121,541

業績予想・配当金

次期(第62期)連結業績予想

売上高	182,100百万円(対前期比 13.3%増)
経常利益	5,900百万円(対前期比 41.8%増)
当期純利益	1,820百万円(対前期比 251.4%増)

年間配当金

第61期の配当金につきましては、1株につき中間4円00銭、期末4円00銭、合計8円とさせていただきます。

損益計算書 (単位: 百万円)

科目	期別	当期	前期
		平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
売上高		118,456	111,885
売上原価		82,894	76,750
売上総利益		35,561	35,135
販売費及び一般管理費		34,029	32,783
営業利益		1,532	2,351
営業外収益		3,769	1,817
営業外費用		4,363	3,363
経常利益		938	805
特別利益		842	3,150
特別損失		1,363	3,299
税引前当期純利益		416	655
法人税、住民税及び事業税		63	313
法人税等追徴税額		57	—
法人税等調整額		79	△79
当期純利益		215	422

次期(第62期)個別業績予想

売上高	129,500百万円(対前期比 9.3%増)
経常利益	1,860百万円(対前期比 98.3%増)
当期純利益	600百万円(対前期比 179.1%増)

株主優待のご案内

●株主優待証をご提示いただきますと、次の割引が受けられます。

優待項目 1. ガス機器・住宅設備機器

1千株以上………市価の15%割引
3千株以上………市価の20%割引
有効期間内限度 ……1回につき割引額30万円
摘要 コンロ、炊飯器、湯沸器、暖房器、給湯器エアコン、システムキッチンなど

優待項目 2. ホームセキュリティ工事

1千株以上………標準工事価格の15%割引

優待項目 3. ブロードバンドインターネット

1千株以上
【ADSL】新規加入時の月額料金につき最大2ヶ月無料
【TNCフレッツ光】新規加入時のTNC月額料金につき最大4ヶ月無料
【TNCケーブルひかり】新規加入時の月額料金につき最大3ヶ月無料

優待項目 4. おいしい水の宅配便

契約者につき
1千株以上………ボトル1本無料
3千株以上………ボトル2本無料

優待項目 5. ソフトバンク携帯電話

1千株以上 当社グループにて新規並びにMNPで契約頂いた方について、契約事務手数料相当額(3,000円の郵便小為替)をキャッシュバック

優待項目 6. ブケ東海婚礼

1千株以上………精算価格の5%割引
3千株以上………精算価格の10%割引
有効期間内限度 ……1回につき割引額15万円
摘要 ブケ東海沼津、ブケ東海三島、クレンジオンM(御殿場)

優待項目 7. 中島屋ホテルチェーン婚礼

1千株以上 飲食代の10%割引

優待項目 8. ブケ東海

1千株以上 催物 15%割引
摘要 割引券12枚

優待項目 9. 中島屋ホテルチェーン

1千株以上 レストラン 20%割引
摘要 割引券12枚

TOKAIグループの営業概況

ガス及び石油



■液化石油ガス・石油

(株)TOKAI
東海ガス(株)
東海造船運輸(株)
常陽ガス(株)
(有)すずき商会

■都市ガス

東海ガス(株)

■高圧ガス

(株)TOKAI
常陽ガス(株)
静岡液酸(株)

■セキュリティ

(株)TOKAI
(株)システム東名

■アクア

(株)TOKAI
東海ガス(株)
東海造船運輸(株)

液化石油ガス事業につきましては、LPガス需要件数の増加による家庭・業務用の販売量増加や産業用LNGの需要開拓が進み、全体の販売量が前期を上回りました。ガス販売量の増加に加え、高値で推移した仕入価格の転嫁もあり、売上高が前期を上回りました。

都市ガス事業につきましては、大口需要家の新規開拓による販売量増加により、売上高も増加しました。

これらにより、当部門の売上高は、951億82百万円(前期比8.8%増)となりました。

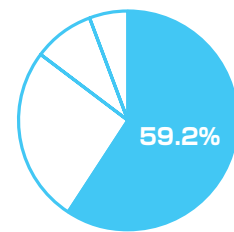
平成20年度の売上高は、1,053億円(前期比10.6%増)を見込んでおります。

当社の液化石油ガス用途別販売数量 (単位:トン)

	平成19年度実績	平成18年度実績	増減	%
家庭業務用	222,096	218,816	3,280	1.5
工業用	141,130	137,473	3,657	2.7
自動車用	6,041	5,921	120	2.0
小計	369,267	362,210	7,057	1.9
その他	20,486	19,677	809	4.1
合計	389,753	381,887	7,866	2.1

(注)用途別の「その他」は卸売業者等への販売であります。

部門別売上高構成比



情報及び通信サービス



■情報通信サービス

(株)TOKAI
(株)ビック東海
(株)いちほらコミュニティー・ネットワーク・テレビ
厚木伊勢原ケーブルネットワーク(株)
熊谷ケーブルテレビ(株)
(株)イースト・コミュニケーションズ
(株)御殿場ケーブルメディア
東海ガス(株)
モバイル・ブロードバンド・トーカー(株)

ADSL・FTTHインターネット事業につきましては、大手家電量販店およびPCショップ等を中心とした取次店各社、およびFTTHキャリア事業者と連携して、ADSL・FTTHの新規顧客獲得を進めるとともに、ADSLから当企業集団がISPを行うFTTHへの移行に取り組むなど顧客の囲い込みに努めた結果、顧客件数が前期比3万4千件増加して49万件となりました。

CATV事業につきましても、FTTH化の積極的な推進等により、放送および通信(CATV-FTTHを含む)の顧客件数合計が前期比3万2千件増加して41万件となりました。

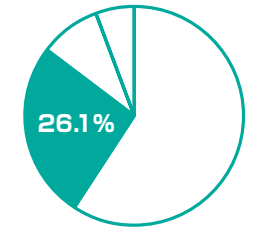
情報処理事業につきましては、企業のICT(情報通信技術:Information and Communication Technology)関連投資の増加を背景に、大手テレコム系や流通系システム開発案件の受注を確保し、情報処理・運用事業も自社ネットワークの

拡張や積極的な営業活動により、データセンターの稼働率が向上しました。

これらに加え、前期より開始し、当連結会計年度にモバイルショップ18店舗を出店したモバイル事業が寄与したことにより、当部門の売上高は、420億24百万円(前期比4.4%増)となりました。

平成20年度の売上高は、496億円(前期比18.0%増)を見込んでおります。

部門別売上高構成比



建築及び不動産



■建築・不動産

(株)TOKAI
島田リゾート(株)

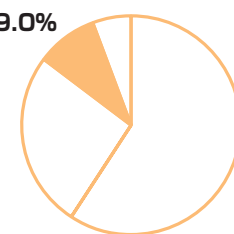
国土交通省によると、わが国の平成19年4月～平成20年3月の新設住宅着工総戸数は、改正建築基準法施行(6月20日)の影響もあって、平成19年7月以降の着工総戸数が9ヶ月連続の前年割れとなるなど、前年同期比19.4%の減少となりました。

当企業集団の主な営業エリアである静岡県においても、平成19年4月～平成20年3月の新設住宅着工総戸数が前年同期比5.5%の減少となり、「島田・ばらの丘ニュータウン」の分譲宅地販売が件数・売上高共に前期を下回り、前期にあった大型設備工事物件やマンション販売がなかったことから、当部門の売上高は、144億30百万円

(前期比21.0%減)となりました。

平成20年度の売上高は、173億円(前期比19.9%増)を見込んでおります。

部門別売上高構成比



その他



■婚礼・催事ホテル

(株)ブク東海
(株)トーカーメモリアルサービス
(株)和栄

■船舶修繕

東海造船運輸(株)

■その他サービス

(株)TOKAI
東海ガス(株)
(株)ブク東海

婚礼・催事事業につきましては、婚礼施行組数の減少や、静岡駅前紺屋町地区再開発事業に伴う拠点の閉鎖による宴会件数の減少等により、売上高が減少しました。

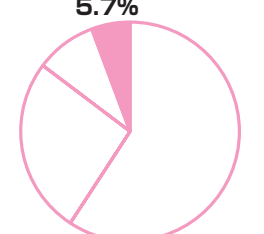
船舶修繕事業につきましては、設備譲受により海外巻網船等ドックが利用可能となり、新規取引先の開拓が進むなど業容が拡大し、また、プラント工場の増加や中古船の売却が発生したこと等により、売上高が増加しました。

バルブ事業につきましては、当期首の受注残高が前期首の3倍弱となり、主力商品である高温・高圧弁、一般弁共に販売量が増加し、売上高が増加しました。

これらにより、当部門の売上高は、90億87百万円(前期比2.7%増)となりました。

平成20年度の売上高は、99億円(前期比8.9%増)を見込んでおります。

部門別売上高構成比



あしたへの夢、もっと素敵に エネルギー&コミュニケーションのTOKAI

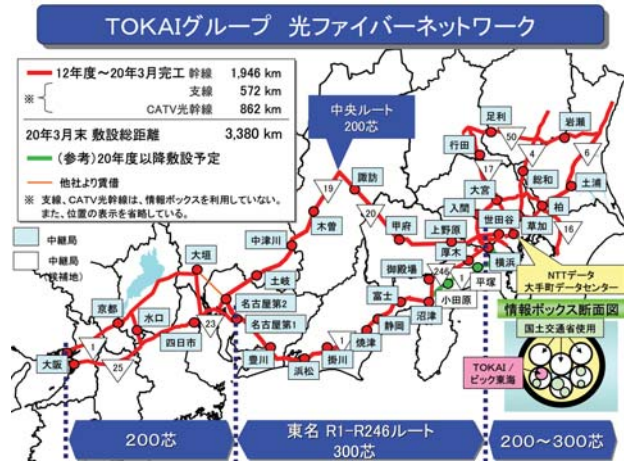
当社は、創業以来多角的に事業を展開し、現在ではグループ企業17社を擁し、液化石油ガス・都市ガスをはじめ、情報・通信、住宅、生活関連機器、セキュリティ・保険、並びに婚礼・催事、船舶修繕にいたるまで、業容を拡大し、リテールを主体に静岡県および関東一円で発展してまいりました。

「あしたへの夢、もっと素敵に エネルギー&コミュニケーションのTOKAI」の企業スローガンのもと、より良い商品、サービスの提供に、全社一丸となって業務に取り組んでおります。21世紀を迎え、TOKAIグループ各社は「くらしを創造し、ハイテク化に挑戦する専門的パートナー集団」として皆様の豊かな暮らしにお役に立てる企業であり続けたいと考えております。

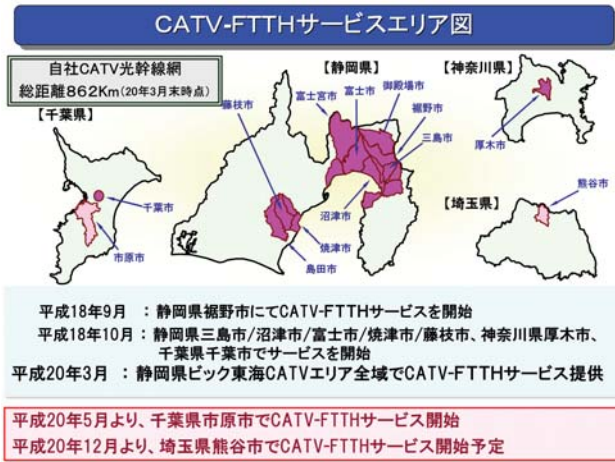


トピックス

光ファイバーを活用した情報通信事業の展開について



関東圏から関西圏にわたり、国土交通省の情報ボックスを利用して構築してきた光ファイバーネットワークは、支線やCATV光幹線を含め3,380kmとなりました。昨年3月に東京・名古屋間に「中央ルート」を完成させ、全区間を2ルート化したことにより、信頼性、安定性、競争力を強化しました。これをバックボーンとして情報通信事業を進めていきます。特に、企業間通信サービスについて、グループを横断した「情報通信戦略会議」を設置して、今後の戦略策定を進めていきます。



平成18年9月からCATV-FTTHサービスを開始し、順次提供エリアを拡大してきました。平成19年度は、静岡県における提供エリアの拡大が順調に進みました。平成20年度も引き続きエリアを拡大していきます。この5月より千葉県市原市で、12月には埼玉県熊谷市でもサービスを開始します。

新データセンター完成

平成20年4月より本格稼働開始



この4月より新データセンターが本格稼働を開始しました。4種類の免震装置により最高レベルの耐震性を備えた上、電気、空調設備を二重化し、特別高圧電力を2つのルートから引き込むなど、十分な安全性・信頼性を備えています。

光ファイバーネットワークを所有している強みを活かしてシステムを提案・構築するとともに、ネットワークからデータセンターにおける運用まで、ワンストップでアウトソースのニーズに対応し、ストックビジネスの拡充を図ってまいります。

アクア事業の展開について



昨年11月から静岡県内で「おいしい水の宅配便」を開始しました。宅配スタッフがウォーターボトルをご家庭やオフィスまでお届けし、専用のウォーターサーバーで温水と冷水をいつでも好きなときに楽しむことができます。

平成20年3月末現在の顧客件数は1万3千件ですが、さらにたくさんのお客様にご利用いただくため、5月22日から8月31日までの間、「朝霧のしずく体験キャンペーン」を行っています。

期間中にお申込みいただいたお客様に、ウォーターサーバーを最大2ヶ月無料、「朝霧のしずく」ボトル2本を無料でご提供します。

この機会に、バナジウムたっぷりの天然水「朝霧のしずく」を是非お試しください。

また、当社株式を1,000株以上お持ちで、「おいしい水の宅配便」をご契約いただいた方には、持株数に応じて4ページ「株主優待のご案内」に記載のとおり特典がございます。

昨年11月に起工したTOKAIアクア焼津工場が、この3月に竣工しました。

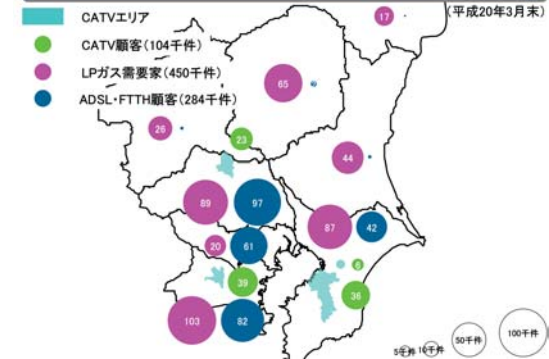
これまでは他社からOEM供給を受けて販売してきましたが、4月からこの新工場において自社製造を開始いたしました。

当社グループの静岡県における顧客件数は、平成20年3月末現在、CATV21万9千件、ADSL・FTTH20万1千件、LPガス18万2千件、都市ガス5万2千件となっています。

TOKAIアクア焼津工場



エリア別顧客数イメージ(関東)



当社は静岡県において抜群の知名度と営業力を有しています。加えてCATV、都市ガス営業エリアに顧客が集中しており、これらのメリットを活かして事業を推進していきます。

また、関東における顧客件数は、平成20年3月末現在、CATV10万4千件、LPガス45万件、ADSL・FTTH28万4千件となっています。この顧客基盤を活かして、関東での事業展開を検討してまいります。

株式の状況 (平成20年3月31日現在)

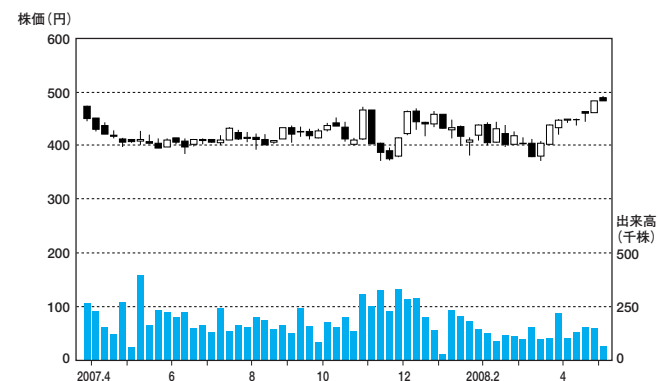
会社が発行する株式の総数	200,000,000株
発行済株式総数	75,750,394株
株主数	5,982名 (前期末比 224名減)
1単元の株式数	1,000株

大株主

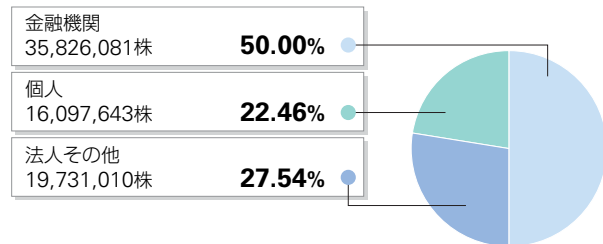
株主名	当社への出資状況	
	株式数 (千株)	出資比率 (%)
あいおい損害保険株式会社	7,110	9.39
鈴与商事株式会社	4,301	5.68
東京海上日動火災保険株式会社	4,296	5.67
株式会社みずほ銀行	3,416	4.51
株式会社静岡銀行	3,318	4.38
中央三井信託銀行株式会社	3,241	4.28
明治安田生命保険相互会社	2,686	3.55
アストモスエネルギー株式会社	2,269	3.00
日本生命保険相互会社	1,751	2.31
矢崎総業株式会社	1,555	2.05

※ 自己名義株式4,065,660株を除きます。

株価チャート

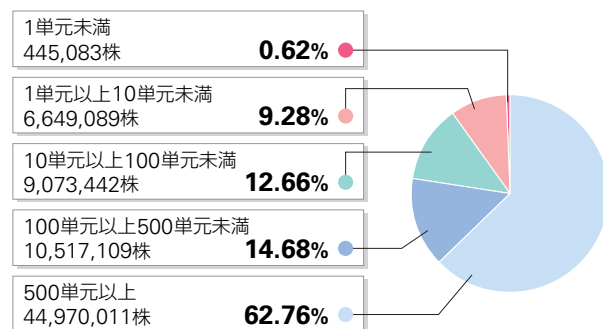


所有者別株式分布状況



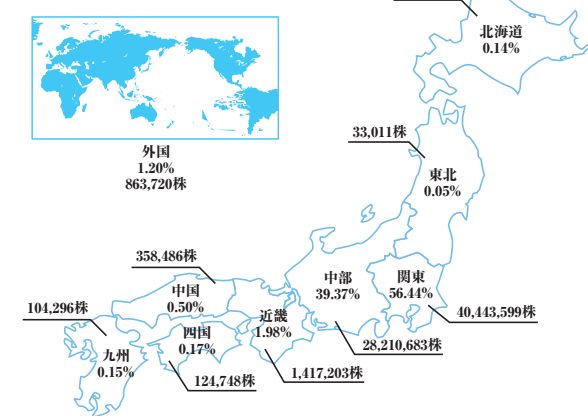
※ 自己名義株式4,065,660株と証券保管振替機構名義の失念株式30,000株は、所有株式数別株式分布状況から除かれております。

所有株式数別株式分布状況



※ 自己名義株式4,065,660株と証券保管振替機構名義の失念株式30,000株は、所有株式数別株式分布状況から除かれております。

地域別株式分布状況



※ 自己名義株式4,065,660株と証券保管振替機構名義の失念株式30,000株は、地域別株式分布状況から除かれております。

会社の概要 (平成20年6月27日現在)

商号 株式会社TOKAI
 登記社名 株式会社ザ・トーカイ
 創業 昭和25年12月23日
 資本金 140億462万円
 従業員数 単体 2,460名 連結 4,261名 (3月31日現在)
 事業内容 エネルギー事業 (液化石油ガス、高圧ガス、石油製品)
 情報通信事業 (ブロードバンドインターネット、モバイル)
 住宅建築事業 (住宅、設備機器、設備工事、建築、不動産)
 セキュリティ事業、保険事業 (生保、損保)
 パルプ事業 アクア事業 他

主要取引銀行 株式会社静岡銀行、中央三井信託銀行株式会社
 株式会社みずほ銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行
 株式会社清水銀行

役員
 取締役・監査役
 代表取締役会長 (CEO) 藤原 明彦
 代表取締役副会長 田勝 彦
 代表取締役社長 (COO) 横崎 正義
 取締役 専務執行役員 村田 孝文
 取締役 専務執行役員 山口 憲祐
 取締役 専務執行役員 小林 弘
 取締役 専務執行役員 小室 孝久
 取締役 専務執行役員 高橋 克己
 取締役 専務執行役員 早川 博一
 取締役 専務執行役員 神谷 聡一郎
 取締役 専務執行役員 酒井 千之郎
 取締役 専務執行役員 森湯 木興
 取締役 専務執行役員 瀨下 明二
 取締役 専務執行役員 立石 健二

執行役員 (取締役を兼務する執行役員を除く)
 常務執行役員 高橋 信吾
 常務執行役員 西野 直樹
 常務執行役員 米村 敬助
 常務執行役員 村松 邦美
 常務執行役員 野口 俊一
 執行役員 河部 芳幸
 執行役員 服部 野一
 執行役員 水邊 明
 執行役員 渡邊 章司
 執行役員 植松 末廣
 執行役員 櫻井 実
 執行役員 八木 容一郎
 執行役員 大石 永勉
 執行役員 長谷川 喜則
 執行役員 鈴木 光勝
 執行役員 坂本 男渡

事業所一覧 (平成20年3月31日現在)

本社	静岡県葵区常磐町2丁目6番地の8
東京支店	東京都千代田区岩本町2の14の2
北海道支店	静岡県熱海市上多賀598の3
津島支店	静岡県沼津市新沢町2の21
三島支店	静岡県三島市梅名315の1
御殿場支店	静岡県御殿場市新橋249の1
富士支店	静岡県富士市中島74の1
富士宮支店	静岡県富士宮市万野原新田3551の1
清水支店	静岡市清水区袖師町816の1
静岡支店	静岡市駿河区宮竹1の2の8
焼津支店	静岡県焼津市五ヶ堀之内363の1
榛原支店	静岡県榛原郡吉田町住吉1170の1
遠支店	静岡県磐田市岩井1907の264
中浜支店	静岡県浜松市東区宮竹町506の1
浜北支店	静岡県浜松市浜北区高畑311
多摩支店	東京都武蔵村山市伊奈平2の92の2
横浜支店	横浜市戸塚区上矢部町2091
厚木支店	神奈川県厚木市酒井2138の2
相模原支店	神奈川県相模原市下九沢1676の2
湘南支店	神奈川県横須賀市内川1の8の10
大宮支店	さいたま市見沼区深作2の4の3
熊谷支店	埼玉県熊谷市三ヶ尻3805の1
川口支店	埼玉県川口市芳野台1の103の21
所沢支店	埼玉県川口市戸塚1の5の3
和光支店	埼玉県所沢市中富1500の13
千葉支店	埼玉県和光市下新倉2の30の20
松戸支店	千葉県四街道市大日530の11
木更津支店	千葉県松戸市根木内77
君津支店	千葉県木更津市椿字石田671
原支店	千葉県君津市人見1014の1
旭支店	千葉県市原市五井南海岸44の1
大原支店	千葉県旭市三川1977の1
高崎支店	千葉県いすみ市山田1185
茨城支店	群馬県佐波郡玉村町南玉835
土浦支店	茨城県小美玉市柴高735
日立支店	茨城県土浦市虫掛3719の1
宇都宮支店	茨城県那珂市向山字笠松1263の1
那須支店	栃木県宇都宮市川田町1080
小須支店	栃木県小山市栗宮1155の1
福島支店	栃木県那須塩原市上中野字東通り489の1
郡山支店	福島県二本松市向作田46の1
バルブ事業部	福島県郡山市安積4の114
コールセンター	静岡県庵原郡富士川町中之郷1450
大井川港基地	静岡市葵区常磐町2丁目6番地の8 静岡県志太郡大井川町利右衛門2727の2